

各地の自然災害で被災された方々、戦禍の中にある方々に、心からお見舞い申し上げます。
神様の慰めと助けがありますように、お祈りしております。

秋の雲が空を流れてゆく。風の流れが速く すぐに形が変わる

阪神クリスマスフェスティバル 入場無料

12/2 (土) 6:00pm開場 6:30pm開演 「神様からの贈り物」

アミティ・ベイコムホール(西宮市民会館)

メッセージゲスト: 田頭 真一 (沖縄オリブ山病院理事長、読谷バプテスト伝道所牧師)

ミュージックゲスト: 亀井 玲司 (トロンボーン奏者)



宝塚栄光教会のクリスマス

クリスマスの心を知って、あなたも神様の愛にふれてください。

12/23 (土)

チェロコンサート 3:00~4:30pm



もう何年、チェロの調べを通してクリスマスを迎えてきたことでしょうか。神様の愛が心に届いてきて、やさしい心になっていました。

キャロリング 6:45~7:15pm



逆瀬川駅前クリスマスキャロルを歌います。どなたでも加わって歌ってください。大歓迎です。6:30に教会を出発します。

12/24 (日)

クリスマス礼拝 10:30~11:45am

毎年巡ってくるクリスマスですが、キリストの誕生がどんなに感謝なことかと、喜びに満ち溢れます。あなたもぜひお越しください。(聖歌隊の賛美があります。)



燭火礼拝 1:30~2:30pm

(キャンドルライトサービス)

キャンドルの光の中でささげる礼拝です。闇の中に輝く光として、お生まれくださったキリストを喜び礼拝です。



教会にお越しになれない方も、同時公開ライブ配信を教会のホームページからご覧いただけます。

クリスマスの思い出

私が生まれて初めて教会の門をくぐったのは、今からかれこれ50年余前、大学1年生のクリスマスでした。聖書を読み始めていた頃で、キリスト教に興味を持っていたこともあって、人に誘われて、夜、教会のクリスマスの集会に出席しました。一人で行く勇気はなかったので、2才下の妹と一緒に行きました。

初めて入る教会の雰囲気はとても明るく、教会の人たちは初対面の私たちを温かく迎えてくれました。その集会で語られたメッセージは何も覚えていませんが、それまで抱いていた堅苦しいイメージは拭い去られ、温かく包み込んでくれる

雰囲気になごみ、これからも教会に続けて行こうと決心しました。

集会の後、キャロリングがあり、小雪がちらつく中を、ローソクを手に、「きよしこの夜」を歌いながら歩いた情景を、今もはっきりと思い出します。懐かしい初めてのクリスマスの思い出です。(H.I.)

Gloryカレンダー発売

Gloryのエッセーと写真とともに、2024年を迎えませんか。神様に祝福された素敵な一年になりますようにとの願いを込めて。一部700円です。購入をご希望の方はご連絡ください。



宝塚栄光教会 牧師: 岩間 洋

〒665-0021 宝塚市中州1-15-9 TEL:0797-73-6076

E-mail: info@takara-eikou.com https://www.takara-eikou.com

礼拝 毎週日曜日
10:30~11:40

希望のダイヤル(聖書のお話)
0797-77-3746
毎週更新。24時間つながります。
ホームページからも利用できます。



教会HP



礼拝動画

わたしたちは旧・統一協会、ものみの塔(エホバの証人)、モルモン教ではなく正統的なプロテスタントのキリスト教会です。お困りの方はご相談ください。



生ける希望を持って

私たちが好む言葉に、「希望」という言葉があります。「希望」と聞くだけで、胸が膨らみます。

では、私たちの希望とは何でしょうか。キリストの弟子であったペテロは、このように言いました。「神は、ご自分の大きなあわれみのゆえに、イエス・キリストが死者の中からよみがえられたことによって、私たちを新しく生まれさせ、生ける望みを持たせてくださいました。」(ペテロの手紙第一 1章3節)

「生ける望み」と言っています。死んだ望みではない、あてにならない、その場限りの、いい加減な希望ではない、確かな希望です。それは、朽ちることも汚れることも、消えて行くこともない資産を受け継ぐようにして下さったという希望です。

私たちは、この社会の中で、一生懸命働いて、少しでも多く富を得ようとしています。しかし、たとえいかに莫大な富を築いても、いのちあつてのものです。死んでしまったら、おしまいです。せいぜい家族に幾ばくかの財産を

残せるだけで、死の向こうには1円たりとも持っていくことができないのです。

けれども、神様が私たちに約束してくださっている資産は、朽ちず汚れず、消えて行かない永遠の資産です。それは、イエス・キリストの救いを通して与えられます。キリストは、罪のない神の子でしたのに、むごい十字架につけられて死なれました。それは、私たちの罪のためでした。

私たちは、きよい神様の前に、一人残らず罪人です。そのままでは滅び行く者です。しかし、そうならないように、神様はひとり子キリストを十字架におつけになったのです。私たちが、自分の罪を悔い改め、キリストの十字架を信じるなら、誰でも罪が赦され、救われます。そして、永遠のいのちが与えられ、天国に莫大な富を約束された者になるのです。

あなたのためにも、決してなくなる天の資産が約束されています。せつかくの恵みを、ショーウィンドウの商品に終わらせないで、自分のものにされませんか。



「ガウラ」－白蝶草－

風に揺れて 咲いていたガウラは
小さな 白い花で 草丈30cmほど
茎が細く 華奢なので 少しの風にも
ゆらゆらと揺れている
たおやかな雰囲気である

初夏から晩秋まで 実に長い期間 咲いている
1つの花は 3日程で散ってしまうが
花が次々に 咲き続けるのである
4枚の花弁と 長い8本の雄しべ 1本の雌しべがついて
小さな花が 風に揺れる様子が
白い蝶が 群れて舞っているようだ
和名で「ハクチョウソウ」(白蝶草)と呼ばれている

ガウラのはなは 北アメリカ
テキサス州やルイジアナ州南部に 自生しているそう
日本では 明治時代から親しまれている

ガウラのはなのはなは ギリシャ語のガウロスからで
「堂々とした」「華麗な」という意味を持っている

日当たりと風通しのよい場所を好み
暑さにも寒さにも強い
こぼれ種からでも増えていく 強健な花である

諸国の民よ 主の言葉を聞け
遠くの島々に 告げ知らせて言え
「イスラエルを散らした方は 彼を集め
羊飼いが群れを守るように 彼を守られる」

エレミヤ31章(聖書)